

Title	学位授与者氏名及び論文題目
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾大学大学院社会学研究科
Publication year	1963
Jtitle	慶應義塾大学大学院社会学研究科紀要：社会学心理学教育学 (Studies in sociology, psychology and education). No.2 (1963.) ,p.91- 92
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	学事報告
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN0006957X-00000002-0091

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

学事報告

学位授与者氏名および論文題目

(自昭和28年3月 至昭和37年3月)

修士

社会学専攻(社会学修士)

昭和28年3月

- 第1号* 石井 宏 日本社会政策学会史
 第3号 岩本啓助 社会集団及び其史的形態としての近代社会
 第4号 阿部純一 John W. Bennett 及び Melvin M. Jumin に於ける文化とパースナリティに関する一考察
 第5号 中島忠夫 マス・コミュニケーションの社会学的意義について

昭和29年3月

- 第6号 島津広太郎 イギリス労働党の背景——その理論と歴史——
 第7号 白井允雄 人間生態学研究
 第8号 滝沢恵夫 工場調査
 第9号 丹下利邦 企業管理と欠勤率に就いて

昭和30年3月

- 第14号 十時啓周 小集団の研究について——町工場を素材とせるを試論的一考察——
 第15号 山中一郎 文学と社会変動に就いて
 第16号 関本昌秀 異ったステイタスからなる小集団の集団活動に就いての一実験的研究
 第17号 春原昭彦 ドイツ近世新聞学史
 第18号 渡辺 栄 スラムの都市社会学的研究序説
 第19号 岡本 章 文学と社会
 第20号 堀口恭宣 日本人の社会的性格から見た自由
 第21号 小林康志 刃物業の社会学的研究

昭和30年9月

- 第29号 小川興洋 文化的人格と都市生活

昭和31年3月

- 第30号 氷室英夫 日本社会に於ける思惟様式の近代化過程
 第31号 浅海英男 日本綿織物業に於ける零細工場の研究——主に大都市周辺の都市化傾向に関連して——

昭和32年3月

- 第35号 村田好子 地方都市に於ける小工場M工場労働者の不安定感についての一事例的研究

昭和33年3月

- 第39号 小山真智子 家族解体の現象について
 第40号 中沢達夫 交通産業に於ける人間関係——都営バス事業に於けるその日本の性格——

昭和34年3月

- 第48号 赤木敏夫 社会問題と社会変化——ニューヨーク市の事例研究を中心として——
 第49号 恵谷 宏 社会システムの概念について
 第50号 山岸 健 芸術社会学の諸問題

昭和35年3月

- 第58号 渡辺 晃 労働時間短縮論

昭和36年3月

- 第59号 井関利明 Activity and Interaction Pattern in a Small Factory

昭和37年3月

- 第63号 川鍋 大 群集化の過程と構造——群集概念の社会学的展開のために——
 第64号 梅村清弘 体育社会学に関する体系的研究
 第65号 宇野哲夫 現代産業社会と官僚制
 第66号 米地 実 講組結合の分析

心理学専攻(文学修士)

- 昭和28年3月
第2号 名取清子 視空間に於ける高さの知覚
- 昭和29年3月
第10号 塩瀬貞子 色彩知覚に対する多次元の尺度構成の適用
- 第11号 張 東煥 武攻ビネー検査の絶対尺度化に伴う尺度構成理論に於ける因子分析的研究
- 第12号 細井葉子 図形把握に於ける幼児の知能
- 第13号 大日向達子 伝書鳩の弁別学習に於ける移調
- 昭和30年3月
第22号 袴田明 非行少年用文章完成テストの研究
- 第23号 杉木助男 弁別行動における消去
- 第24号 九鬼範子 選択性について
- 第25号 梅津耕作 白ネズミにおける回避条件づけについて
- 第26号 山根恵美子 三次元空間における長さの知覚
- 第27号 宇野善康 Mach Ring の生起及び等質平面形成の条件について
- 第28号 河田潤子 WISC 知能診断検査法の因子分析
- 昭和31年3月
第32号 鮫島史 Empirical Study on Preference towards Friends with Mathematical Analysis
- 第33号 高橋たまき コンフリクト行動について
- 第34号 林 貞子 児童の思考及び反抗期について
- 昭和32年3月
第36号 堀 哲 人間の問題と均衡理論への試案
- 第37号 古崎 敬 明るさの同化・対比に関する二、三の問題
- 第38号 深津時吉 人間の弁別学習における連続性の検討
- 昭和33年3月
第41号 埴野愛子 明るさの恒常現象に於ける背景の効果
- 第42号 岩田玲子 抽象作用における刺激効果の発達の研究——文字と絵の場合——
- 第43号 木村礼子 思考過程の時間的推移について
- 第44号 大久保康彦 神経症に適用せる精研式T A T——精研式T A Tのノルマタイプ・スタディ——
- 第45号 鈴木澄子 喃語から言語への発達過程の分析
- 第46号 武田 徹 垂直線に及ぼす諸効果の分析
- 第47号 上野ミチ 学習に於ける構えの成立
- 昭和34年3月
第51号 狩野千鶴 空間方位の研究
- 第52号 小林 実 視運動予測に関する研究
- 第53号 久野 麗 網膜に於ける誘導過程の研究
- 第54号 佐藤方哉 伝書鳩のオペラント条件づけにおける色光刺激汎化
- 昭和35年3月
第55号 石津博久 大きさの知覚に関する図地関係
- 第56号 剣持 利 学習理論における連続非連続について
- 第57号 小谷津孝明 Studies on the Induction in Visual Process
- 昭和36年3月
第60号 荒井保男 老人の心理に関する研究
- 第61号 平出彦仁 白ネズミの回避条件づけにおける時間の吟味
- 第62号 鷺見成正 運動軌道の現象的変容
- 昭和37年3月
第67号 大木 昭 家庭燃料に対する消費者の態度測定——多次元の解析——

博士

論文提出によるもの
心理学専攻(文学博士)

昭和37年3月

- 第2号* 金子秀彬 精神作業速度の研究
- 第3号 林 銈 蔵 運動対象の追視について

* 博士号の学位記番号は、論文提出によるもの、博士課程終了によるもののそれぞれにつき、慶応義塾大学大学院各研究科共通につけられている。